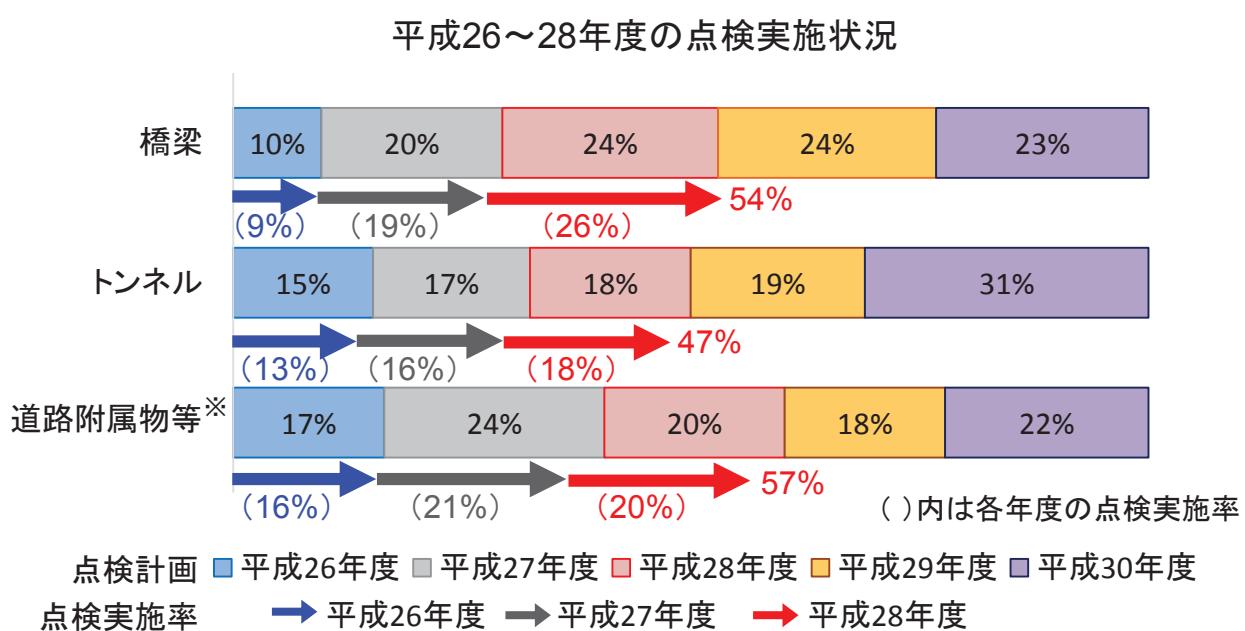


# 道路メンテナンス年報(平成28年)の概要

## 橋梁、トンネル等の点検実施状況

○ 平成26～28年度の点検実施状況は、橋梁54%、トンネル47%、道路附属物等57%と着実に進捗。

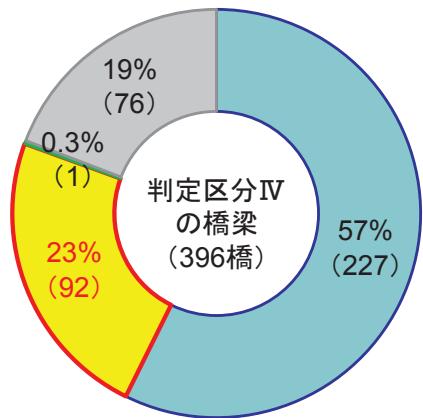


※道路附属物等：シェッド・大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等

## 修繕・措置の実施状況

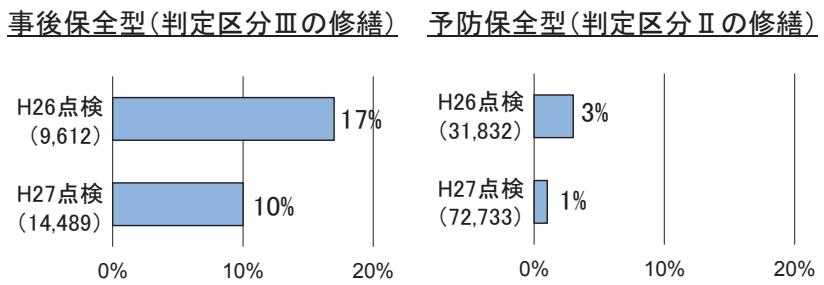
- 平成26～28年度に判定区分IVと診断された橋梁のうち、23%(92橋)が撤去・廃止済み又は撤去・廃止予定。
- 平成26・27年度に点検を実施した橋梁の修繕着手率は、事後保全型(判定区分IIIの修繕)で約1～2割。
- 予防保全型(判定区分IIの修繕)はまだ進んでいない状況。

判定区分IVの橋梁の措置状況※1(予定含む)



■修繕 ■撤去・廃止 ■機能転換 ■未定

事後保全型、予防保全型の橋梁の修繕着手率※2



※1 平成26～28年度に判定区分IVと診断された橋梁の措置状況(平成28年度末時点)

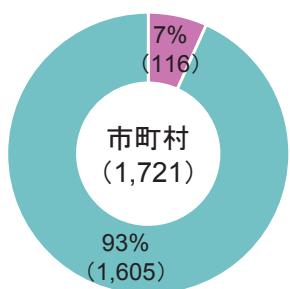
※2 平成26・27年度に判定区分II、IIIと診断された橋梁のうち、修繕(設計を含む)に着手した橋梁の割合(平成28年度末時点)

## 地域一括発注の実施状況

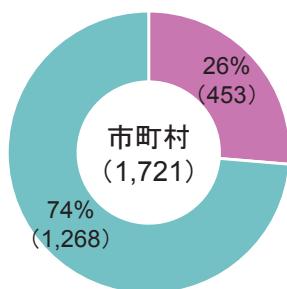
- 市町村の人不足・技術力不足を補うため、市町村の点検・診断の発注事務を都道府県が一括して実施。
- 平成28年度は、605市町村(38道府県)が地域一括発注を活用。

市町村における地域一括発注の活用状況

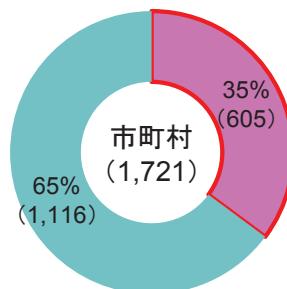
平成26年度



平成27年度



平成28年度



■ 地域一括発注活用 ■ 地域一括発注未活用